

令和2年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2地区）

家庭		東京書籍
総評		<p>大きな写真が掲載されていて、ミシンなどの作業工程は手元の様子が見やすく、児童が理解しやすい。色づかいが豊富で、児童の興味・関心を引くものとなっており、親しみやすい。教科等横断的な視点から、2年間の学習内容を見通すことができるように編集されている。</p> <p>写真が鮮明でないものがあり、本来の色に近くないものがある。全体を通して字が小さく、1ページの情報量がやや多い。</p>
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 各題材の「深めよう」は、話し合いを通して学習の振り返りや、実践や調理、製作等の改善について考える学習活動となっており、主体的・対話的で深い学びに適している。(P.60) ③
	2 内容の取扱い	<p>○ 児童が持つ疑問に対する情報が充実している。特に、P.43のご飯の炊き方のポイントは、おいしく炊き上げるための工夫が書かれていて、具体的な手立てが示されている。①</p> <p>○ 「物を生かして住みやすく」は、日常生活の中から問題を見いだし、生活体験と関連付けた問題解決的な学習である。(P.50～P.57) ③、⑥</p> <p>○ P.54～P.55は、そうじについての基礎的な理解を図る内容になっており、それに係る技能を身に付けられるよう配慮された内容である。②</p> <p>○ めあてが毎回明確に示されており、児童の学習意欲を高めることができる。②</p> <p>○ 右利き、左利きそれぞれの持ち方や使い方が載っていて良い。(P.131～P.137) ②</p>
	3 外的要素	<p>○ 製本が丈夫で、装丁が児童に親しみやすい。①</p> <p>○ 色づかいが豊富で、児童に親しみやすい。③</p> <p>○ カラーバリアフリーなど、ユニバーサルデザインに配慮されている。④</p> <p>○ UDフォントを使用していて、見やすく読み間違えにくい。④</p>
	4 構成・配列	<p>○ 教科等横断的な視点から、学習を見通すことができるように編集されている。(P.1) ①</p> <p>○ 2年間の学習内容を見通すことができるように編集されている。(P.1～P.2) ②</p> <p>○ 学習が3つのステップに分かれていて、見通しが立てられるような構成になっている。②</p>
	5 資料・その他	<p>○ 写真が大きく、P.134、P.135の写真の手元が見やすい。①</p> <p>○ Dマークを使って、インターネットを使った学習ができる。(計13か所) ②</p> <p>○ 日本の伝統的なことにも関心を持てるように構成されている。②</p>
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし
	2 内容の取扱い	○ 5年生に季節に合わせた着方や住まい方についての題材がないことが課題である。①③
	3 外的要素	○ 全体を通して字が小さく、1ページの情報量がやや多い。②
	4 構成・配列	○ 5年生の最後にミシンを扱う題材が設定されているが、学校行事等が多いこの時期に実習を伴う題材の時数確保は難しい。①
	5 資料・その他	○ 写真が鮮明でないものがあり、本来の色に近くないものもある。(P.49) ②

令和2年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2地区）

家庭		開隆堂出版
総評		<p>5年生での基礎的・基本的な家庭科学習を生かし、体系的に6年生へつなげるように内容が構成されている。また、QRコードで動画が閲覧でき、視覚的に支援することができる。現場で働く人の体験談を載せるなど、子どもたちが興味をもって主体的に取り組めるように工夫されている。</p> <p>イラストよりも実際の写真を効果的に取り入れるとよい。目次ページの「他教科との関連について」は具体的な授業実践の例示があるとよい。</p>
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 家庭生活におけるスキルの定着にとどまらず、災害発生時に活用できる知識・技能を習得できるようになっている。①
	2 内容の取扱い	<p>○ 「衣装制作に関わる人」や「障がい者スポーツに関わる人」など、学習した内容のプロフェッショナルの人のインタビューが載っている。そのため、子ども達が興味を持って主体的に取り組めるように工夫されている。③⑤</p> <p>○ 子どもたちが主体的に学ぶようにするため、すぐに正解を示さないなど構成が工夫されている。③</p> <p>○ P.135、P.136の言葉のページ、P.137の家庭科学習でよく使われる用語が充実しており、わからない言葉が出てきても、すぐに調べることができるよう工夫されている。③⑥</p>
	3 外的要素	<p>○ 製本が丈夫で、本のサイズもB5の大きさのため、小さく持ち運びに優れている。①</p> <p>○ 本の重さは310gと、軽量でよい。①</p> <p>○ 「家族・家庭生活」「食生活」「衣生活」「住生活」「消費生活・環境」というインデックスがついているため、どの分野の学習をしているのか、一目で分かるようになっている。④</p>
	4 構成・配列	<p>○ 5年生の学習においては、スモールステップで学習が行えるよう構成されているため、家庭科の基礎・基本が養えるようになっている。①②</p> <p>○ 6年生の学習においては、5年生で培った知識を生かし、応用して学習に取り組めるようになっている。①②</p>
	5 資料・その他	○ ページの右上の角に、QRコードがついている。(29か所)読み取ると動画や画像が見られるので、視覚的に支援をすることができる。③
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし
	2 内容の取扱い	○ 予想される疑問に対する情報をもっと充実させるとよい。②
	3 外的要素	○ イラストでの説明が多いので、もう少し写真を多用するとよい。④
	4 構成・配列	○ 目次ページにある他教科との関連が教科名のみとなっているので、具体的な単元を示すとよい。①
	5 資料・その他	○ イラストが子どもの関心を引くようなものにするるとよい。②